



サイエンス
カフェ

広島大学 理学研究科

コーヒーや紅茶を飲みながら、アットホームな雰囲気 楽しく「科学」について語り合いませんか？

授業や講演会などとは違う「科学を題材にコミュニケーションする空間」を演出したいと、広島大学理学研究科の有志が集まり、「サイエンスカフェ」活動を始めました。参加資格はたった一つ。

“身近な科学に触れてみたい方！”

これだけです。好奇心旺盛な皆様のご参加をお待ちしています。

どんな感じのイベントなの…？

話し手の先生も聴衆の皆さんも、お互いにコーヒーを飲んだりお菓子をつまんだりしながら、くつろいだ雰囲気です。

進行役の“ファシリテーター”(聞き手がときには小道具などを使って、話の内容をより分かりやすく皆さんに伝える手助けをしてくれます。



「理が苦」から「理楽」へ

科学はとってもドキドキ・ワクワクするもの。だから、話の途中で質問するのも大歓迎。でも、質問をしたくても手が挙げづらいこともありますよね？ そんな心配は、サイエンスカフェならば無用です！ 質問カードに聞きたいことを書き込めば、聞き手の方が皆さんの代わりに話し手に質問してくれます。

これまで理科や科学が苦手だった人も、一緒に楽しみませんか？

さて、今回のサイエンスカフェは…

太陽光発電や風力発電と並んで、再生が可能な次世代エネルギーとして期待のかかる地熱発電。どういうしくみで地球の熱を利用してエネルギーを得るのか？ その可能性はいったいどれほどのものなのか？ 地球惑星科学の視点から紹介します。

また、世界で第三位の地熱資源大国といわれる日本で、地熱発電が進まないのはなぜか？ その問題点などを挙げながら、みなさんと次世代のエネルギーについて考えたいと思います。

